

利用者等研修のご案内

参加
無料

各回
70名
先着順

場所：広島市北部こども療育センター 本館2階ホール

対象者：当センターを利用しているお子さんの保護者の方
地域の児童発達支援事業所などの職員の方（①③は除く）
（1事業所1名とさせていただきます場合があります）

①就学（就学までの流れ）について

6月16日（金）9:30～11:00

申込期間：5月29日（月）～6月13日（火）

特別支援教育の現状や就学までの手順、特別支援級の内容などを広島市教育委員会の方にお話しさせていただきます。

講師：広島市教育委員会

②発達障害について

7月6日（木）9:30～11:00

申込期間：6月16日（金）～7月3日（月）

発達障害についての概念や定義、特に自閉スペクトラム症とADHDを中心に特徴や対応についてお話しします。

講師：当センター小児科医

③特別支援学級の生活について

7月28日（金）9:30～11:00

申込期間：7月6日（木）～7月25日（火）

長年、特別支援教育に取り組まれた先生より特別支援学級での学習面、友達とのかかわり、通常学級との交流など、これまでの実践をお話させていただきます。

講師：広島市立小学校支援学級教諭

④コミュニケーションについて

～ことばの理解や伝えあい～

9月8日（金）9:30～10:30

申込期間：7月28日（金）～9月5日（火）

気持ちが伝えられない、かんしゃく、集団場面で先生の指示に従えない、会話が一方的などコミュニケーションの困りごとがどうして起こるのかを考え、お子さんに対する支援方法についてお話しします。

講師：当センター言語聴覚士

⑤感覚と遊びについて

～子どもの姿勢や動作について～

9月8日（金）10:40～11:40

申込期間：7月28日（金）～9月5日（火）

五感以外に動きやバランスを感じる感覚、力加減や重さを感じる感覚等があります。感覚の感じ方に特徴があると、落ち着きがない、不器用、遊具で遊びにくいなどの姿で現れることもあります。感覚について疑似体験を交えてお話しします。

講師：当センター作業療法士

お願い

- ・研修参加のための駐車場利用はできません。公共交通機関をご利用ください。
- ・感染症対策にご協力ください。（詳細は、当センターホームページをご覧ください）なお、感染状況により、定員を変更する場合があります。
- ・キャンセルされる場合はご連絡下さい。
- ・お子さんとご一緒の聴講はできません。

お問い合わせ・申し込み

広島市北部こども療育センター

電話（082-814-5801）まで

※本館2階受付でも申し込みできます

参加者の声

就学について実際にどう動いたら良いかわからない中、気持ちは焦るばかり。具体的に、まずは生活の力を付けておくことなど、就学に向けて大切なことがわかりました。

親や周りが口出しして子どもに教えてしまいがちですが、それは親の自己満足。具体的な方法を教えていただいたので早速実践してみます。

何となくしか分かっていなかった特別支援教育について、時間割などを踏まえ説明を詳細に伺って、子どもにあった就学をより考えるきっかけとなりました。

手先が不器用だなと感じていたことが感覚とつながっていたなんて。イライラやかんしゃくを起こしていた原因について学べました。

言葉が話せない我が子ですが、写真やイラストなど見える形での支援の大切さを痛感しました。具体的な声かけや使用できる道具を見ることができ、良かったです。

子どものことをどう周囲に伝えたいのだろうと困っていましたが、研修に参加して、子どもの特性について理解できたので良かったです。

*個人が特定できないよう、感想をもとに編集しています。

お問い合わせ・申し込み
広島市北部こども療育センター
電話 (082-814-5801) まで
※本館2階受付でも申し込みできます